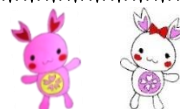


はなぞの

第304号 令和4年10月



花園小学校 HP



10月の生活目標
ことばづかいに
気をつけよう

「スポーツの日」

副校長 西岡 雅樹

3年振りに10月の第二月曜日の祝日が戻ってきました。今年の「スポーツの日」は、10月10日です。実はこの10月10日、1964年（昭和39年）に東京オリンピック開会式が行われた日でもあります。当時の資料によると、新宿伊勢丹に街頭テレビが設置され、新宿御苑や四谷児童公園も開会式当日は街頭テレビ設置場所となったようです。開会式には牛込仲之木の鼓笛隊も参加しています。まだ就園前の私の心にオリンピックが印象深くあるのは、テレビ中継で見ていたブルーインパルスが描いた五輪の輪を、飯田橋の通信病院の外に出て外堀から国立競技場上空を眺め五色の飛行機雲を見たからでしょう。また、翌年5月に実際に国立競技場のピッチに立つことができました。全国体操祭の東京会場として都内幼稚園の合同演技で踊りました。直前が中学生のラジオ体操演技で私の従兄も牛込三中の生徒として参加していたのでよく覚えています。オリンピックが開催された国立競技場のピッチに立てた感動と喜びは、私がスポーツに親しむきっかけにもなっています。

東京2020で使われた新国立競技場で10月16日（日）に行われる東京レガシーハーフマラソンのオープンセレモニーに本校の合唱団が参加します。マラソンコースは、外苑西通りや靖国通り等、本校の学区脇を通り、沿道での応援もできます。私は、10月9日（日）に会場の下見を兼ねて、新国立競技場にて開催されるサッカーのクリアソン新宿の試合を観戦予定です。東京2020の感動の場所を訪れる良い機会にします。

先日1学期に実施した体力・運動能力、生活・運動習慣調査の速報版が届きました。今年度は、全種目実施できましたので総合評価の判定があります。全体の傾向として平均値を上回った種目は低学年の上体起こしのみです。その他は平均を下回っていました。当然記録には個人差はありますが、皆さんは結果をどのように活用されますか。平均値をもとに記録の比較もできますが、お子さん一人一人の体力の伸びを見ることも大切です。コロナ禍で遊びや運動も制限されていましたが、私は新苑学級の児童の体力に関心を持ちました。毎日日常生活の授業で5分間走を続けてきたことで、途中で休まずに走り切る力が育っています。体幹が鍛えられ姿勢が良くなっている児童もいます。発達や成長に個人差はありますが、続けて運動を行うことの大切さを感じます。

「スポーツの日」 皆さんは、お子さんとどのようにスポーツと関わるきっかけの日にしますか。

にじのひろま（図書室）の魅力

図書担当

8000冊以上...にじのひろまにある本の冊数です。平成5年3月文科省から出された学校図書館・図書標準冊数は、9学級で6520冊です。計画的に図書選定を行い、卒業生から読み継がれている本は点検や補修をしています。この夏には様々な分野の新刊が約200冊入りしました。

また、複数の新聞を置き、児童自身が必要な情報選択をできるようにしています。重大ニュースやSDGsといった身近な記事を図書支援員が切り抜いてファイルし、新聞同様、閲覧できるようにしています。

一方、花園小には読書活動推進にあたり、強力なサポーターがいます。3人の図書支援員は、毎月発行される便り「にじのひろま」や季節毎のテーマ展示のほか、図書委員会の児童にアドバイスをしています。コロナ感染拡大回避のため活動を控えていただいておりますが、図書ボランティアの方々の存在も欠かせません。

読書の秋。お気に入りの本と出会い、豊かな感性や情操を育んでほしいと思います。

特別支援学級合同移動教室について

新苑学級担任

新苑学級の4・5・6年生が、10月5日（水）から7日（金）まで、特別支援学級合同移動教室へ行きます。今年度は特別支援学級設置校5校、全50名の児童と28名の教職員等が長野県の女神湖で一堂に介し、3日間生活を共にします。

3年ぶりの実施で、宿泊が初めての児童がほとんどであるため、今年度は、安全に泊まって帰ってくることを基本としつつ、これまで家と学校で学んできたことを移動教室でも生かせるようにしていくことを目的として活動します。

現在、新苑学級では、「話を聞く、自分のことは自分でする、時間を守る、仲良く協力する」の4つの目標のもと、布団の敷き方や体の洗い方、荷物の出し入れの練習など、日々事前学習に取り組んでいます。ご家庭でも「布団を敷く練習をしている」、「自分で体をきれいに洗う練習をしている」など、たくさんのご協力をいただき、児童の自立に向けて連携して取り組んでいます。

当日は、これまでの学習の成果を存分に発揮し、仲間たちとのすてきな思い出をたくさん作ってほしいと思います。

＜教室の窓 5年生＞

「新宿御苑でボランティア活動を体験して」

- ・全て手作業でやっていてすごいと思った。
- ・バラを切るだけだけど、たくさんの時間がかかってびっくりした。
- ・この体験がなかったら、外来植物の種を払っていたかもしれないので、知ることができてよかった。
- ・バラには約 50 種類ほど種類があることを知り、おどろいた。
- ・最初は笹を切るのが難しかったけど、やっていっただんどんできるようになってよかった。
- ・切り込みバサミは右手だけを動かすとよいということを知った。
- ・新宿御苑に咲いているバラの数は 500 本もあることを知って、びっくりした。
- ・アレチヌスビトハギの根が横に伸びているものもあり、それが一番かたかった。
- ・熊笹を一気に切らず、少しずつ切った方が切りやすいということを学んだ。
- ・色んなバラの花があり、桜みたいな小さなものやつるで巻き付いて育つバラもあることを知った。
- ・御苑で働いている人たちは、私たちの知らないところでいろいろなことをしていることを知った。
- ・芽の位置がどこにあるのかがすぐに分かってきたので、またやりたい。
- ・初めて刈り込みバサミを使ったので使い方が分からなかったが、コツを聞いてから分かるようになったし、上手くできた。
- ・バラの剪定をしたときに、元気な 5 枚葉の 5 mm 上を切ることが難しかった。
- ・熊笹の刈り込みは、意外と力があるので大変だった。
- ・アレチヌスビトハギという外来植物が御苑で増えていることを知った。
- ・GAC の人たちは短時間でたくさん熊笹を刈ることができて、さすがだなと思った。
- ・バラの名前がたくさんあって、とてもおもしろかった。
- ・アレチヌスビトハギの種が服にたくさん付くことを知らなかったし、それを利用して移動していることを知ってすごいと思った。



「ゆうやけこやけ」放送時刻について

秋の深まりとともに日没時間が早まりますので放送時刻が変更されます。防犯安全の観点からも、音楽が流れた後は速やかに帰宅できるよう各ご家庭でお子さんと約束をしてください。

「ゆうやけこやけ」放送変更期間 10月～3月

設定時間 午後4時30分